

資料 4

本日の進行の確認とお願い

2009年2月25日



川村治子（杏林大学）

八重樫文（立命館大学）

私たちは、看護師の学習を支援するためのeラーニングサイト「e-アプリコットナース」の開発を行っております。本日は、そのなかの授業映像10編をご覧頂き、用意したアンケートにお答えいただきたくお願いいたします。

本日の進行

※ 全体の所要時間は、3時間弱を予定しています。

0. 趣旨説明（15分程度）
1. 授業映像10編の視聴および、アンケート用紙の質問に回答していただきます。（60分～90分程度）
2. アンケート用紙への回答をもとに、簡単なグループインタビューを行います。（45分～60分程度）

重要なお願い

・ビデオ撮影・音声録音に関して

作業の様子とインタビューなどの内容を記録するために、ビデオによる撮影および、ICレコーダによる音声の録音をさせていただきます。

記録したものは、学会や論文などの研究発表の場で公開させていただく可能性があります。その場合、個人が特定されないよう最大限に配慮した映像・画像・音声を使います。

個人名が外に出ることも一切ありません。プライバシー情報に関しては秘密を厳守することを約束します。

・アンケートおよびインタビューの回答に関して

研究目的以外に個人情報や回答結果を用いることはありません。率直な意見や感想をお答えください。

以上2点を、ご了承いただきますようお願いいたします。

※ 進行中、お気づきの点や質問があれば、いつでもお知らせください。

以上

「e-アプリコットナース・授業映像」に関するアンケート

2009年2月25日実施

ご氏名： _____ 看護師経験： _____年 _____ヶ月

1. 授業映像を視聴後、以下の下線項目について、「4：よくあてはまる」「3：あてはまる」「2：あてはまらない」「1：全くあてはまらない」のなかで、該当する番号に○をつけてください。

1-A.



「添付文書から注射薬の注意点を知る」

1-A-1: 注射薬の添付文書のどこに看護業務上必要な情報が書かれているかを知っている。

授業を視聴する前 [4 ・ 3 ・ 2 ・ 1]

授業を視聴した後 [4 ・ 3 ・ 2 ・ 1]

1-A-2: 注射薬の添付文書から看護業務上必要な情報を実際に読み取ることができる。

授業を視聴する前 [4 ・ 3 ・ 2 ・ 1]

授業を視聴した後 [4 ・ 3 ・ 2 ・ 1]

1-B.



「正しい指示受けは注射業務の起点」

1-B-1: 注射指示書で読み取るべき指示内容を知っている。

授業を視聴する前 [4 ・ 3 ・ 2 ・ 1]

授業を視聴した後 [4 ・ 3 ・ 2 ・ 1]

1-B-2: 注射指示書で指示内容を正しく読み取ることが出来る。

授業を視聴する前 [4 ・ 3 ・ 2 ・ 1]

授業を視聴した後 [4 ・ 3 ・ 2 ・ 1]

1-C.



「正しく読み取ろう、注射薬のラベル情報」

1-C-1: 注射薬のアンブル、バイアルのラベルに書かれている情報の意味を知っている。

授業を視聴する前 [4 ・ 3 ・ 2 ・ 1]

授業を視聴した後 [4 ・ 3 ・ 2 ・ 1]

1-C-2: 注射薬のアンブル、バイアルのラベルから注射準備上重要な情報（商品名、規格、劇薬・毒薬、投与方法）を読み取ることが出来る。

授業を視聴する前 [4 ・ 3 ・ 2 ・ 1]

授業を視聴した後 [4 ・ 3 ・ 2 ・ 1]

1-C-3: 劇薬、毒薬の間違いは重大事故になりうるので、特に注意しなければならないことを知っている。

授業を視聴する前 [4 ・ 3 ・ 2 ・ 1]

授業を視聴した後 [4 ・ 3 ・ 2 ・ 1]

1-D.



「多種多様なキシロカイン、薬剤間違いに注意」

1-D-1: キシロカイン（塩酸リドカイン）には、抗不整脈薬と局所麻酔作用があることを知っている。

授業を視聴する前 [4 ・ 3 ・ 2 ・ 1]

授業を視聴した後 [4 ・ 3 ・ 2 ・ 1]

1-D-2: キシロカイン2%製剤には、抗不整脈薬と局所麻酔作用があることを知っている。

授業を視聴する前 [4 ・ 3 ・ 2 ・ 1]

授業を視聴した後 [4 ・ 3 ・ 2 ・ 1]

1-D-3: 抗不整脈薬のキシロカインは静注用で、局所麻酔薬は静注できないことを知っている。

授業を視聴する前 [4 ・ 3 ・ 2 ・ 1]

授業を視聴した後 [4 ・ 3 ・ 2 ・ 1]

1-D-4: 局所麻酔薬のキシロカインのうち脊椎麻酔用は、3%濃度のものであることを知っている。

授業を視聴する前 [4 ・ 3 ・ 2 ・ 1]

授業を視聴した後 [4 ・ 3 ・ 2 ・ 1]

1-D-5: 局所麻酔薬のキシロカインには、注射用と外用薬があることを知っている。

授業を視聴する前 [4 ・ 3 ・ 2 ・ 1]

授業を視聴した後 [4 ・ 3 ・ 2 ・ 1]

1-D-6: キシロカインEとキシロカインの違いを知っている。

授業を視聴する前 [4 ・ 3 ・ 2 ・ 1]

授業を視聴した後 [4 ・ 3 ・ 2 ・ 1]

1-E.



「間違いやすい語尾の異なるインスリン」

1-E-1: インスリン製剤では、同じ名称でも語尾のアルファベットの違いによって、血糖降下作用の発現時間やピーク、持続時間が異なることを知っている。

授業を視聴する前 [4 ・ 3 ・ 2 ・ 1]

授業を視聴した後 [4 ・ 3 ・ 2 ・ 1]

1-F.



「なんで『R』なの？高カロリー輸液に入れるインスリン」

1-F-1: 高カロリー輸液に入れられるのは語尾にRとつくインスリンのみであることを知っている。

授業を視聴する前 [4 ・ 3 ・ 2 ・ 1]

授業を視聴した後 [4 ・ 3 ・ 2 ・ 1]

1-F-2: なぜ速効型（R）インスリンしか静脈内投与が出来ないかを知っている。

授業を視聴する前 [4 ・ 3 ・ 2 ・ 1]

授業を視聴した後 [4 ・ 3 ・ 2 ・ 1]

1-G.



「要混和、カリウム製剤の点滴混注」

1-G-1: カリウム製剤には薬液が黄色のものと無色透明の製剤があることを知っている。

授業を視聴する前 [4 ・ 3 ・ 2 ・ 1]

授業を視聴した後 [4 ・ 3 ・ 2 ・ 1]

1-G-2: 黄色のカリウム製剤はビタミンB2が添加されたもので、これは輸液に混注したときに均一になっているかを確認するためのものであることを知っている。

授業を視聴する前 [4 ・ 3 ・ 2 ・ 1]

授業を視聴した後 [4 ・ 3 ・ 2 ・ 1]

1-G-3: カリウムが入った点滴は安全上速度・濃度の限界があることを知っている。

授業を視聴する前 [4 ・ 3 ・ 2 ・ 1]

授業を視聴した後 [4 ・ 3 ・ 2 ・ 1]

1-H.



「知っていると思っても、必ず患者確認」

1-H-1: 患者間違いがどのような状況や要因で起こるのかを知っている。

授業を視聴する前 [4 ・ 3 ・ 2 ・ 1]

授業を視聴した後 [4 ・ 3 ・ 2 ・ 1]

1-H-2: 高齢患者でなくても、呼名応答に頼った患者確認は危険であることを知っている。

授業を視聴する前 [4 ・ 3 ・ 2 ・ 1]

授業を視聴した後 [4 ・ 3 ・ 2 ・ 1]

1-H-3: 注射業務を他看護師と連携する際の、連携のあり方を知っている。

授業を視聴する前 [4 ・ 3 ・ 2 ・ 1]

授業を視聴した後 [4 ・ 3 ・ 2 ・ 1]

1-I.



「カテコラミン、スピード違反は事故のもと」

1-I-1: 救急医薬品のカテコラミンを知っている。

授業を視聴する前 [4 ・ 3 ・ 2 ・ 1]

授業を視聴した後 [4 ・ 3 ・ 2 ・ 1]

1-I-2: カテコラミンは速度管理が重要な薬剤であり、もし急速過剰投与になると危険な循環系の副作用をおこすことを知っている。

授業を視聴する前 [4 ・ 3 ・ 2 ・ 1]

授業を視聴した後 [4 ・ 3 ・ 2 ・ 1]

1-I-3: カテコラミンなど投与速度を厳守する薬剤は、ポンプで投与しなければならないことを知っている。

授業を視聴する前 [4 ・ 3 ・ 2 ・ 1]

授業を視聴した後 [4 ・ 3 ・ 2 ・ 1]

1-I-4: カテコラミンのラインの側管から点滴など注入すると危険な理由を知っている。

授業を視聴する前 [4 ・ 3 ・ 2 ・ 1]

授業を視聴した後 [4 ・ 3 ・ 2 ・ 1]

1-J.



「皮下漏れ注意、小児と輸液ポンプ使用の末梢静脈ライン」

1-J-1: 末梢静脈からの点滴では皮下漏れに注意しなければならないことを知っている。

授業を視聴する前 [4 ・ 3 ・ 2 ・ 1]

授業を視聴した後 [4 ・ 3 ・ 2 ・ 1]

1-J-2: 小児や輸液ポンプ使用した末梢静脈からの点滴で皮下漏れがおきると、なぜ重大な漏れになるかを知っている。

授業を視聴する前 [4 ・ 3 ・ 2 ・ 1]

授業を視聴した後 [4 ・ 3 ・ 2 ・ 1]

1-J-3: 薬液が皮下に漏れたとき、組織障害を起こしやすい薬剤を挙げることが出来る。

授業を視聴する前 [4 ・ 3 ・ 2 ・ 1]

授業を視聴した後 [4 ・ 3 ・ 2 ・ 1]

1-J-4: 抗がん剤の点滴漏れは重篤な組織障害になること、また、漏れには特別な処置があり直ちに医師に知らせなければならないことを知っている。

授業を視聴する前 [4 ・ 3 ・ 2 ・ 1]

授業を視聴した後 [4 ・ 3 ・ 2 ・ 1]

2. 1. の回答について、「授業を視聴する前」よりも「授業を視聴した後」の方が点数が低かったもの（授業を視聴する前>授業を視聴した後）がある場合についてお聞きします。なぜそのような点差が生じたのか、具体的に教えてください。

3. これらの授業映像の構成要素（キャラクター、セリフ、問題、アニメーション、イラスト、話の構成、画面デザイン、効果音ほか）のなかでどのような点が、どのように学習に役立ったと思いますか。具体的に教えてください。

1. これらの授業映像は、今後の業務においてどのような点で役立つと考えますか。具体的に教えてください。

5. これらの授業映像に関する率直な感想・意見を自由にお聞かせください。

ご協力ありがとうございました。